

流域管理の法政策

著者: 三好規正
山梨学院大学 法学部准教授

ISBN978-4-903425-31-3 C3032
定価[本体7,600円+税] A5判 上製カバー 384ページ

流域管理の法政策

健全な水循環と統合的流域管理の実現に向けて

三好規正 著



慈学社

社会と水の健全な関わりの再構築を

水の縦の広がりとしての「循環」と横の広がりとしての「流域」に着目して法制度の検証を行う意欲作。著者の実務における体験をも踏まえて法改正の方向性と自治体の条例制定権の拡充に向けた提言を行う。

目次

- 第一章 政策法務の展開と新たな水管理法システムの形成
- 第二章 総合的水管理政策のための「基本法」制定についての提言
- 第三章 河川管理法制の大転換を求めて
——河川管理の地方分権、住民参加と治水及び河川環境保全のための土地利用規制手法のあり方——
- 第四章 公有水面埋立て及び海岸管理法制の課題と新たな法政策
- 第五章 湖沼環境の保全をめぐる法政策のあり方と課題
- 第六章 環境への負荷を与える縦割型公共事業の是正
- 第七章 地方自治体における分権型の政策展開
——森と川の統合的管理条例とその実効性確保のための流域住民参画のあり方——
- 流域コミュニティールールの形成に向けて
——むすびに代えて——
- 巻末 索引